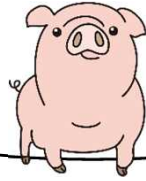


# 衛生だより



令和元年度第36号(12月)発行

北部家畜保健衛生所

東部・北部家畜防疫獣医師会

〒287-0004 香取市岩ヶ崎台12-1

Tel: 0478-54-1291 Fax: 54-5996

夜間・休日緊急(転送されます)

(公社)千葉県畜産協会

〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

## 千葉県内でPED発生(今季10~13例目)

| 発生日             | 発生農場                   | 症状                                      |
|-----------------|------------------------|---|
| 10/28<br>(10例目) | 県中部<br>4,300頭飼養の繁殖農場   | 哺乳豚30頭に黄色水様性下痢                          |
| 11/25<br>(11例目) | 県北東部<br>約2,100頭飼養の繁殖農場 | 母豚20頭で下痢、おう吐<br>哺乳豚600頭で黄色水様性下痢、<br>おう吐 |
| 11/29<br>(12例目) | 県北東部<br>約3,800頭飼養の一貫農場 | 哺乳豚60頭で黄色水様性下痢                          |
| 12/4<br>(13例目)  | 県北部<br>約3,100頭飼養の繁殖農場  | 哺乳豚40頭で黄色水様性下痢、<br>おう吐、7頭死亡             |



群馬県でも9月以降、PEDが9例発生しています

**今シーズンも発生が続いています！衛生管理の強化を！**

○車両消毒の徹底、交差汚染の防止

★全ての出入り車両の動力噴霧器での消毒の徹底

★農場出入口の消石灰散布の再徹底

→道路沿いの豚舎周囲幅1m程度(道路側)と、  
農場出入口に車両2台分の幅の石灰を散布。

★糞尿運搬車両の消毒と飛散防止処置の徹底

★と畜場等の畜産関係施設への出入時の洗浄・消毒の強化

○専用衣服・靴の着用

○農場・畜舎へ入る際の手指の消毒

○畜舎・器具のこまめな清掃、消毒

○野生動物との接触防止

**豚の様子がおかしいな、と思ったらすぐにご連絡ください！！**

北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291 Fax.0478-54-5996

夜間・休日は転送されます、必ず5回以上コールしてください



繰り返しの消毒で  
ウイルス量減少！

毎月1日は  
一斉消毒の日

# 国内のCSF発生状況

豚コレラは「CSF」と呼称することになりました！

## ○国内47例目

- 発生農場 埼玉県本庄市 飼養状況 865頭  
10月29日 農場から、飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け、埼玉県が立入。検査により豚コレラの疑いが生じた。  
10月30日 精密検査の結果、CSFの疑似患畜であることが判明。

## ○国内48例目

- 発生農場 埼玉県深谷市 飼養状況 1,720頭  
11月8日 ワクチン接種前の検査において豚コレラの疑いが生じたため、埼玉県が立入。  
11月9日 精密検査の結果、CSFの疑似患畜であることが判明。

## ○国内49例目

- 発生農場 山梨県韭崎市 飼養状況 871頭  
11月14日 農場から、飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け、山梨県が立入。検査の結果CSFの疑いが生じた。  
11月16日 遺伝子解析の結果、CSFの患畜であることが判明。

## ○国内50例目

- 発生農場 愛知県西尾市 飼養状況 1,035頭  
11月18日 農場から飼養豚が死亡したとの報告を受け、愛知県が立入。検査の結果CSFの疑いが生じた。  
11月19日 遺伝子解析の結果、豚コレラの患畜であることが判明。

## 野生イノシシ群におけるCSF、ASF サーベイランスを強化中！！



千葉県では猟友会と連携し、銚子市、旭市、成田市、印西市、香取市、東庄町において野生イノシシを捕獲し、CSF、ASFの検査を実施しています。

【11月28日までの検査頭数：11頭 全て陰性】

農場周囲まで出てくるイノシシを捕獲できると被害対策としてより効果的なため、農場に近いエリアでイノシシを見かける等の情報があれば家畜保健衛生所まで情報提供をお願いします。